

資料2: 環境市民会議「ちがさきエコワーク」の活動状況

(重点施策34 意識啓発・人材育成(本編82ページ))

(重点施策35 現在活動している市民や市民団体、事業者による環境保全の取り組みの支援(本編84ページ))

環境市民会議「ちがさきエコワーク」は、茅ヶ崎市環境基本計画の推進に向け、環境意識の高揚を図り、市民・事業者・市の協働による取り組みを自主的かつ積極的に推進するための組織です。事務局は市環境政策課が担当し、運営に必要な支援を行っています。

団体名 環境市民会議「ちがさきエコワーク」																
代表者名	青木 洋子															
発足年月	2000年10月															
会員数	個人会員36名 (平成27年4月1日現在) 団体会員16団体															
登録者状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>部会・プロジェクト名</th> <th>個人</th> <th>団体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自然環境部会</td> <td>11</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>環境まちづくり部会</td> <td>14</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>環境学習部会</td> <td>8</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>茅ヶ崎の自然環境を考える会</td> <td>15</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	部会・プロジェクト名	個人	団体	自然環境部会	11	13	環境まちづくり部会	14	2	環境学習部会	8	1	茅ヶ崎の自然環境を考える会	15	
	部会・プロジェクト名	個人	団体													
	自然環境部会	11	13													
	環境まちづくり部会	14	2													
	環境学習部会	8	1													
茅ヶ崎の自然環境を考える会	15															
(平成27年4月1日現在)																
※個人会員の中には複数の部会に所属している会員がおります。																
活動内容	「茅ヶ崎市環境基本計画」の推進に向け、環境意識の高揚を図り、市民・事業者・市の協働による取り組みを自主的かつ積極的に推進するための組織です。事務局は市環境政策課が担当し、運営に必要な支援を行っています。															
ホームページ	http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kankyo/shiminkaigi/index.html															
主な活動内容 (平成26年度)	定例会															
	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>・総会</td> <td>(毎年5月に開催)</td> </tr> <tr> <td>・運営委員会</td> <td>(月1回、第1土曜日、第2金曜日で交互に開催で計10回)</td> </tr> <tr> <td>・重点プロジェクト全体会</td> <td>(月1回、第4木曜日、第4土曜日で交互に開催で計10回)</td> </tr> <tr> <td>・重点プロジェクト運営委員会</td> <td>(月1回、第1木曜日)</td> </tr> <tr> <td>・自然環境部会</td> <td>(毎月第3土曜日)</td> </tr> <tr> <td>・環境まちづくり部会</td> <td>(毎月第3月曜日)</td> </tr> <tr> <td>・環境学習部会</td> <td>(毎月第3木曜日)</td> </tr> </tbody> </table>	・総会	(毎年5月に開催)	・運営委員会	(月1回、第1土曜日、第2金曜日で交互に開催で計10回)	・重点プロジェクト全体会	(月1回、第4木曜日、第4土曜日で交互に開催で計10回)	・重点プロジェクト運営委員会	(月1回、第1木曜日)	・自然環境部会	(毎月第3土曜日)	・環境まちづくり部会	(毎月第3月曜日)	・環境学習部会	(毎月第3木曜日)	
	・総会	(毎年5月に開催)														
	・運営委員会	(月1回、第1土曜日、第2金曜日で交互に開催で計10回)														
	・重点プロジェクト全体会	(月1回、第4木曜日、第4土曜日で交互に開催で計10回)														
	・重点プロジェクト運営委員会	(月1回、第1木曜日)														
	・自然環境部会	(毎月第3土曜日)														
	・環境まちづくり部会	(毎月第3月曜日)														
	・環境学習部会	(毎月第3木曜日)														
	会報の発行															
・「エコワーク通信」の発行(4回)(6月、7月、11月、3月)																
イベント・講演会等の実施																
・「ちがさき環境フェア2014」の開催(来場者約2,000名)(6/14)(市との共催)																
・環境市民講座(7回)																
「自然環境やみどりを保全するためのシステムを考えよう!」(参加者20名)(7/26)																
「100年の森をめざしてー相模川の河畔林から樹林の再生を考えるー」(参加者39名)(8/10)																
「海からの宝物をさがそう!」～ビーチコーミング～(参加者10名)(8/16)																
「行谷を歩く」(参加者20名)(9/27)																
「知ろう!環境保全型農業と地産地消」(参加者22名)(10/3)																
「みんなで学ぶ地球温暖化」(参加者57名(うち小学生17名))(12/6)																
「環境事業センター・寒川広域リサイクルセンター見学会」(参加者21名)(1/26)																
・行谷広町の細流および周辺の湿地の保全活動																
学校などの環境学習の支援																
・学校版環境マネジメントシステム(スクールエコアクション)の進捗状況などについて環境政策課と意見交換した。																
他団体等の活動支援																
・環境フェア関連シンポジウム「みどりの対話集会」への参画(6/7)																
・小和田公民館主催「おもしろいっぱい遊び空間」に参加(5/11)																
その他																
・環境月間である6月に各団体等が主催するイベントを周知し、一般参加を呼びかけた。																
・イベントカレンダーを作成し、各団体会員の活動を周知した。																
・水素ステーションを有する施設を訪問し、最新のエネルギー事情について学習した(9名)(1/28)。																

～環境市民会議「ちがさきエコワーク」団体登録会員の活動情報～

ここでは、各団体に活動状況を照会し、回答があった場合について掲載しています。ここに掲載した以外の登録団体についてもそれぞれが独自の活動を行っています。

団体名 生きのこれ川の応援団			
代表者名	小浜 ミサ子	発足年月	2000年1月
		会員数 (平成27年4月1日現在) 19名	
活動内容	市内の川の循環・環境の改善に向けて、千ノ川やその流域の調査学習を中心に活動しています。毎月第1水曜日に定例会を設けています。川歩きをし、生態系・護岸の観察、水深の定点観察、清掃、草刈りをしています。また、施設見学会や雨水利用の推進活動も進めています。 平成26年度テーマ「親しめる親水護岸にしよう！」		
主な活動内容 (平成26年度)	定例会		
	<ul style="list-style-type: none"> 毎月第1水曜日 10:00～ 場所:いこりあ 事前連絡は日程・場所・時間の変更時のみ連絡をする 司会・記録は持ち回り (各担当者が分担し活動した) 		
	会報の発行		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースレター発行(11月) 		
	調査活動		
	<ul style="list-style-type: none"> ・水質調査(10/1)梅田橋～古相模橋 ・環境省生物調査に参加。 		
	イベント・講演会等の実施		
	<ul style="list-style-type: none"> ・川歩き(10/1) 		
	親水護岸のフィールドワーク・・・隔月土曜日(4. 6. 8. 11月) <ul style="list-style-type: none"> ・円蔵中学校総合学習 2年生28人(4/25) ・「千ノ川で遊ぼう！」(環境フェア)(6/21) ・夏休み企画「学ぼう・見つけよう・遊ぼう 千ノ川の生物と植物(8/23) →雨が降り、風が強かったため中止。参加者0人 会員6人参加 <ul style="list-style-type: none"> ・千ノ川クリーンキャンペーン(11/15)梅田橋親水護岸および上流河川敷 参加者120名(あまみずプロジェクトと兼ねる) 		
	行政委託事業(下水道河川建設課)として雨水タンクモデル事業「あまみずプロジェクト」(4回) <ul style="list-style-type: none"> ・講演会「楽しく雨水利用」20人(8/2) ・手作り雨水タンクづくり参加者7人(8/24) ・墨田区バス見学会 16人(12/19) ・設置者交流会 13人(3/6) *すべてのイベント前には下見をした。		
イベント・講演会等への参加・出展			
<ul style="list-style-type: none"> ・「ちがさき環境フェア2014」への出展(パネル展示)(6/14) 			
学校などの環境学習の支援			
<ul style="list-style-type: none"> ・親水護岸+市職員の話+微生物調べ 円蔵中学校2年生28人(4/25) ・川について学びたい中学生2名の講師依頼を受け川の観察をした。(7/3) 			
その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・水循環冊子に寄稿(8月) ・藤沢土木事務所との話し合い(昨年整備した親水護岸の流路や階段下への砂利投入と親水護岸下流から十浜人道橋までの流路整備について)(10/20) ・公園緑地課より中央公園整備計画の説明を受ける(2/2) ・藤沢土木事務所より表彰(3/4) ・イオンのイエローレシート(6000円ぐらい) ・神奈川県ともしび運動から物品支給 			

団体名 桂川・相模川流域協議会 相模川湘南地域協議会	
代表者名	峯谷 一好
発足年月	2000年
会員数 (平成27年4月1日現在)	55名
活動内容	桂川・相模川流域協議会の活動に参加 カラノギクの保全再生 イベントや講演会等の開催 他団体への参加等
ホームページ	http://katurasagami.net/
主な活動内容 (平成26年度)	定例会 ・運営委員会(毎月第2水曜日)(12回/年)(茅ヶ崎市、平塚市、寒川町を順に会場としている) ・総会(毎年4月) ・相模川左岸神川橋下河川敷におけるカラノギク圃場の保全・整備及びシナダレスメガヤの除去作業(毎月第3日曜日)
	会報の発行 ・桂川・相模川流域協議会ホームページへ相模川湘南地域協議会の活動報告と活動内容を掲載。
	調査活動 ・相模川左岸神川橋下河川敷におけるカラノギクの保全・再生 ・年間を通してカラノギクの育成記録を続けている(平成23年5月～) ・身近な水環境の一斉調査(6月) ・夏の水温調査
	イベント・講演会等の実施 ・鶴見川自然環境維持の市民活動見学(4/24) ・流域協議会事業(寒川町でのシンポジウム開催を提案し、資料作成、ポスター貼り、ビラ配り、チラシ寒川町全戸配布などを行った。また、当日は運営委員主体となって活動した(12/7)。 ・シンポジウムに関連して、馬入水辺の楽校での上下流交流事業を行った(300人参加)(7/26)。 ・柿田川湧水群、源兵衛川の湧水を守る人々との交流会(28名)(3/11) ・相模川クリーンキャンペーン(24名)(5/11) ・相模川左岸神川橋下河川敷のカラノギク圃場にて花見(11/2)
	イベント・講演会等への参加・出展 ・ちがさき環境フェア2014(6/14) ・相模川の河畔林を育てる会のオオブタクサ除草(7/3) ・平塚市緑化まつり(4/27) ・ひらつか環境フェア(7/26) ・ひらつか市民活動センター祭(9/29) ・寒川町環境フェスティバル(5/4) ・さむかわ産業まつり(11/16)
	学校などの環境学習の支援 ・平塚市環境市民リーダー養成講座(6/28)(「相模川の利用と課題」講師 峯谷氏) ・東海大学早野先生指導学生とのコラボ 相模川左岸神川橋下河川敷カラノギク圃場見学(11/15)、見学内容を中心に大学での講義(11/29)
	他団体等の活動支援 ・寒川町相模川美化キャンペーン(5/25) ・馬入水辺の楽校の春のヤギ島探検(6/14)、馬入エコミュージアム(10/11、12) ・流域協議会上下流交流事業(7/26)
	その他 ・多摩川カラノギクプロジェクトと交流会(10/26) ・桂川・相模川流域協議会のシンポジウム、学習会、講演会、河川整備計画、市民部会、専門部会、総会)

団体名 グリーンジオロジストパートナーズ			
代表者名	高橋一紀	発足年月	平成20年6月
		会員数 (平成27年4月1日現在)	3名
活動内容	環境に配慮した応用地学コンサルティングサービスの提供などを行っています。		
主な活動内容 (平成26年度)	調査活動		
	えぼし岩・平島上陸地質概査(5/31)		
	その他		
	「茅ヶ崎・浜景観づくり推進会議」の活動支援		

団体名 駒寄川水と緑と風の会			
代表者名	池田 尚子	発足年月	1991年5月
		会員数 (平成27年4月1日現在)	21名
活動内容	駒寄川流域の動植物(野鳥・昆虫・植物)を観察し、自然に親しみ、地層・遺跡についても学びます。		
主な活動内容 (平成26年度)	定例会		
	<ul style="list-style-type: none"> ・定例観察会(毎月第1日曜日)(10回/年(2回は悪天候のため中止)、参加者延べ約100名) ・定例会議(毎月第3土曜日)((11回/年(1回は公民館工事のため中止)、参加者延約66名) 		
	会報の発行		
	<ul style="list-style-type: none"> ・「風のたより」の発行(4回/年) 		
	調査活動		
	<ul style="list-style-type: none"> ・タンポポ調査(カントウタンポポ群生地3か所調査)(1回/年) ・水質調査(2回/年)(駒寄川5か所) ・水生生物調査(1回/年) ・野鳥調査(12回/年) 		
	イベント・講演会等の実施		
	<ul style="list-style-type: none"> ・香川公民館主催「身近な自然講座」(→平成27年3月15日に予定されていたが、都合により中止) 		
	イベント・講演会等への参加・出展		
	<ul style="list-style-type: none"> ・「ちがさき環境フェア2014」への出展(パネル展示、オナモミダーツのゲームで参加)(6/14) ・「環境月間」駒寄川自然探検(民俗資料館～建彦神社～駒寄川) ・香川公民館まつり 10/25～26 パネル展示「残そうよ! 浄見寺周辺の湿地」 ・「葉っぱの拓本」10/25 10時30分～12時 13時～15時 ・「雑木林で遊ぼう」10/26 10時30分～11時30分 		
学校などの環境学習の支援			
<ul style="list-style-type: none"> ・円蔵中学校総合学習の協力(2年生20名)(5/1) ・第一中学校総合学習の協力(1年生1クラス)(10/31)※雨天のため中止 ・鶴が台中学校総合学習(1年生1クラス)(11/19) 			
その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・緑の里親 草とり作業 2回/年(5/11、10/5)※10/5は悪天候のため中止 ・環境市民会議「ちがさきエコワーク」自然環境部会に参加 ・茅ヶ崎市文化資料館整備計画市民ワークショップに参加 			

団体名 相模川の河畔林を育てる会			
代表者名	蔵前 かつえ	発足年月	2010年12月
		会員数 (平成27年4月1日現在)	24名
活動内容	茅ヶ崎市が国から占用許可されている移植林および水害防備保安林(国有地分)を生物多様性のある河畔林として次世代に引き継げるよう、100年の森を目指して活動している。河畔林周辺の自然環境の保全や外来植物の除草、野鳥観察、虫の声を聞く会等の活動に地域の人や事業者にも参加していただいている。		
主な活動内容 (平成26年度)	定例会		
	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会(隔月第2日曜日・予定)(本年度8回/年、参加延べ108名) 4月 希少植物生息地周辺の除草 6月 移植樹林周辺の外来種の草取り及び看板策の設置(環境フェア環境月間事業) 7月 オオブタクサの除草(公園緑地課の協力による) 9月 夜風の中で鳴く虫の声を聴こう、外来種の草取り(茅ヶ崎市工場等緑化推進協議会の方々が参加) 11月 クズの除草(公園緑地課の協力による) 12月 野鳥観察会 2月 総会 		
	会報の発行		
	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会報告書は、随時会員に送付している。 		
	イベント・講演会等の実施		
	<ul style="list-style-type: none"> ・環境市民講座「100年の森をめざしてー相模川の河畔林から樹林の再生を考えるー」を開催(8/10)(ちがさきエコワークとの共催) 講演:横浜国立大学名誉教授 藤原一絵 		
イベント・講演会等への参加・出展			
<ul style="list-style-type: none"> ・「ちがさき環境フェア2014」への出展(パネル展示)(6/14) 			
その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省京浜河川事務所相模川出張所との意見交換会(11/10) ・枯れた樹木の伐採のためオドリコソウを保護。(3/8) 			

団体名 清水谷を愛する会			
代表者名	佐々木 三智雄	発足年月	1991年9月
		会員数 (平成27年4月1日現在)	35名
活動内容	高い自然度の清水谷をこのままの状態の後世に残すための保護・保全の活動		
主な活動内容 (平成26年度)	定例会		
	<ul style="list-style-type: none"> ・定例観察会(毎月第1日曜日)(10回/年) ・保全作業(毎週火曜日)(延べ505名参加) 		
	会報の発行		
	<ul style="list-style-type: none"> ・「清水谷通信」の発行(1月) 		
	調査活動		
	<ul style="list-style-type: none"> ・水質調査(4回/年) 		
	イベント・講演会等への参加・出展		
	<ul style="list-style-type: none"> ・県立博物館の出前講座 		
学校などの環境学習の支援			
<ul style="list-style-type: none"> ・小出小学校総合学習への協力(1年生52名)(7/15) ・円蔵中学校総合学習の下見・打合せ(9/16) ・円蔵中学校総合学習への協力(2年生18名)(9/26) ・鶴が台中学校総合学習への協力(1年生36名)(11/19) ・第一中学校総合学習への協力(雨のため中止) 			
他団体等の活動支援			
<ul style="list-style-type: none"> ・茅ヶ崎地区工場等緑化推進協議会作業の支援(6/24) ・赤羽根十三区保全作業に有志参加(5回/年) 			
その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・稲作り(6/10田植え、10/7稲刈、10/11脱穀・籾摺、12/6納会) ・茅ヶ崎市景観みどり課との特別緑地保全地域に関する打合せ(平均月2回) 			

団体名 生物多様性研究会				
代表者名	大谷 房江	発足年月	2011年4月	
		会員数	8名 (平成27年4月1日現在)	
ホームページ	http://nature.ceramic-boy.com http://www.youtube.com/user/shonannature			
活動内容	自然の仕組みを理解して自然に関わる人を増やすために、生きものと自然の関係や保全生態学の基本などをわかっていただく啓蒙活動を実施。新しい媒体を使った啓蒙活動にもチャレンジ中。			
主な活動内容 (平成26年度)	定例会			
	定例会議(毎月第2金曜日 2時間)			
	会報の発行			
	インターネットを利用したTV番組【湘南natureチャンネル】を全国発信。 毎月第2金曜日19時半から21時まで			
	号数	話題コーナー	ゲストコーナー	内容
	4月号	季節で異なる鳥の種類	高橋一紀氏	地質から読み解く自然
	5月号	昆虫の住居	昆虫採集初級編	
	6月号	外来昆虫について	小池聡氏・緒方隆氏	昆虫の魅力で人生充実
	7月号	標本の作り方	三輪一雄氏(絵本作家)	ビーチコーミングの魅力
	8月号	茅ヶ崎市中央公園 クマセミ調査13年の成果	鶴田鈴子氏	池子の森の保全
	9月号	水生・湿地性生物について	岡根武彦氏	浜口哲一先生から引き継いだ 自然観察
	10月号	新参外来生物紹介	猪又 久氏	地学から動植物まで思いを巡らして自然と付き合う
	11月号	食蚊魚の影響って？	堀田佳ノ介氏	幼稚園ビオトープ
	12月号	レッドリストに関して	小木曾千恵氏 (骨格標本家)	骨格標本づくりから鳥を見る
	新春特番		鬼頭秀一 (東京大学名誉教授)	自然災害のとりえ方
1月号	ジャポニカ学習帳から昆虫が消えた！	白井勝之氏 馬入水辺の楽校会長	子ども達よ。野に出よう	
2月号	カメムシ類の越冬	浅野紘臣(日本大学教授)	自然を授業に生かす	
3月号	在来種に間違えられる外来種	露木和男(早稲田大学教育学部教授)	センスオブワンダーを伝えられる教師を育てたい	
調査活動				
神奈川県某所 希少な水生昆虫が多い湿地の調査(8/24)				
イベント・講演会等への参加・出展				
・「ちがさき環境フェア2014」への出展(パネル展示)(6/14)				
他団体等の活動支援				
茅ヶ崎野外自然史博物館・茅ヶ崎里山公園との共催自然観察会(2/15) 「冬鳥と動植物の冬越し」ダイジェストムービー作成、ネット配信				
その他				
神奈川県某所 「水生昆虫に会いに行く」コオイムシやタイコウチなどが見られる動画(8/24)				

団体名 茅ヶ崎・浜景観づくり推進会議			
代表者名	片岡 初瀬	発足年月	—
		会員数 (平成27年4月1日現在)	—
活動内容	茅ヶ崎の浜の景観、自然環境及びそれらによって生まれた独自の地域文化の素晴らしさ、かけがえの無さを内外にアピールし、次世代に継承していくため、「安全・安心」を実感し、人をひきつける魅力的な茅ヶ崎海岸の創造に取り組む。		
ホームページ	http://www.i-shimin.net/~hamakei/		
主な活動内容 (平成26年度)	定例会		
	定例会議(毎月第2土曜日)(12回/年、参加者延べ60名)		
	調査活動		
	<ul style="list-style-type: none"> ・えぼし岩、平島上陸調査(5/31) ・海の家「浜磯」の方に平島などについてヒアリング(9/20) ・えぼし丸船長への聞き取り(10月) 		
	イベント・講演会等の実施		
<ul style="list-style-type: none"> ・「はまけい10thアニバーサリーパーティ」開催(2/1) ・第7回「茅ヶ崎海岸交流会」開催(講師 サイクルライフ研究委員会 山田幸裕氏, 湘南月例マラソン茅ヶ崎代表 岩沢豊氏)(5/10) 			
イベント・講演会等への参加・出展			
<ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県主催「環境学習ネットワーク会議」に講演者、パネリストとして参加(2/9) ・げんき基金応募選考公開プレゼンテーション参加(3/15) ・茅ヶ崎海岸グランドプラン推進に向けた意見交換会・懇親会に参加(5/20) ・2014ほのぼのビーチフェスティバル参加(7/27) ・「景観まちづくりウィーク・茅ヶ崎」に参加(10/25~11/3) ・第1回箱根駅伝応援茅ヶ崎海岸づくりイベント参加(1/2, 1/3) ・「えぼし岩のひみつ」改訂版完成 げんき基金報告書作成説明会出席 			

団体名 茅ヶ崎野外自然史博物館																																						
代表者名	熊澤泰信	発足年月	2001年																																			
		会員数 (平成27年4月1日現在)	53名																																			
ホームページ	http://hillsidehouse.jp/yagaihaku/																																					
活動内容	地域にある身近な自然の楽しさ・素晴らしさ・不可思議さを伝え、その大切さを多くの皆さんと共有し、次の世代へ伝える活動をしています。 専門的な知識と経験を有したスタッフとともに、観察会、市内小中学校の自然授業のお手伝い、谷戸や湿地の保全活動を行っています。																																					
主な活動内容 (平成26年度)	定例会																																					
	<ul style="list-style-type: none"> ・定例柳谷観察会(5回/年、参加者延べ197名) ・行谷湿地の保全作業(10回/年、参加者延べ49名) ・総会、運営会議の開催(総会:1回/年、運営会議:3回/年) 																																					
	調査活動																																					
	生物調査(10回/年)																																					
	イベント・講演会等への参加・出展																																					
<ul style="list-style-type: none"> ・「ちがさき環境フェア2014」への出展(パネル展示)(6/14) 																																						
学校などの環境学習の支援																																						
自然観察会への協力																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>場所</th> <th>学年</th> <th>クラス数</th> <th>人数</th> <th>日にち</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北陽中学校</td> <td>柳谷</td> <td>1年生</td> <td>4クラス</td> <td>176名</td> <td>4/23(事前下見4/4)</td> </tr> <tr> <td>鶴嶺小学校</td> <td>小出川</td> <td>3年生</td> <td>3クラス</td> <td>180名</td> <td>5/13(事前下見4/28)</td> </tr> <tr> <td>松林中学校</td> <td>柳谷</td> <td>1年生</td> <td>5クラス</td> <td>220名</td> <td>6/26(事前下見6/18)</td> </tr> <tr> <td>第一中学校</td> <td>柳谷</td> <td>1年生</td> <td>7クラス</td> <td>249名</td> <td>10/31(事前下見10/24)</td> </tr> <tr> <td>鶴が台中学校</td> <td>柳谷</td> <td>1年生</td> <td>2クラス</td> <td>88名</td> <td>(11/19)</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	場所	学年	クラス数	人数	日にち	北陽中学校	柳谷	1年生	4クラス	176名	4/23(事前下見4/4)	鶴嶺小学校	小出川	3年生	3クラス	180名	5/13(事前下見4/28)	松林中学校	柳谷	1年生	5クラス	220名	6/26(事前下見6/18)	第一中学校	柳谷	1年生	7クラス	249名	10/31(事前下見10/24)	鶴が台中学校	柳谷	1年生	2クラス	88名	(11/19)	※
学校名	場所	学年	クラス数	人数	日にち																																	
北陽中学校	柳谷	1年生	4クラス	176名	4/23(事前下見4/4)																																	
鶴嶺小学校	小出川	3年生	3クラス	180名	5/13(事前下見4/28)																																	
松林中学校	柳谷	1年生	5クラス	220名	6/26(事前下見6/18)																																	
第一中学校	柳谷	1年生	7クラス	249名	10/31(事前下見10/24)																																	
鶴が台中学校	柳谷	1年生	2クラス	88名	(11/19)																																	
※雨天のため、室内学習																																						
その他																																						
<ul style="list-style-type: none"> ・茅ヶ崎市内の自然系グループのネットワーク組織である茅ヶ崎自然連合の定例会、臨時会への出席(7回/年) ・神奈川県公園協会(茅ヶ崎里山公園)主催「里山公園保全部会」への出席(11回/年) ・神奈川県公園協会(茅ヶ崎里山公園)主催「里山公園運営会議」への出席(2回/年) ・神奈川県公園協会(茅ヶ崎里山公園)主催「外来生物捕獲作業」への参加(1回/年) ・神奈川県公園協会(茅ヶ崎里山公園)主催「アライグマ捕獲の勉強会」への参加(1回/年) 																																						

団体名 東京ガス(株)神奈川西支店			
代表者名	中濱 一芳	発足年月	—
		会員数 (平成27年4月1日現在)	—
主な活動内容 (平成26年度)	会報の発行 ・「潮風だより」を発行(毎月発行)し、行政行事への参加活動などを紹介		
	イベント・講演会等への参加・出展 ・「ちがさき環境フェア2014」への出展(おもしろ環境教室・エネファーム展示・パネル展示ほか)(6/14)		
	学校などの環境学習の支援 ・学校出張授業の実施(小学校5校:23クラス/745名)(中学校1校:1クラス/30名) 【内 訳】 小和田小:6年生4クラス136名(6/26~27)、5年生4クラス120名(11/13) 円蔵中:1年生1クラス30名(7/3) 円蔵小:5年生3クラス86名(9/10~11) 柳島小:6年生5クラス149名(9/24~25) 東海岸小:5~6年生7クラス254名(11/4~6)		
	他団体等の活動支援 ・環境市民会議「ちがさきエコワーク」環境学習部会(10名)の施設見学会の協力(千住Ei-Walk:1/28)		
	その他 ・湘南エコウェーブの施設見学会 (ガスの科学館~千住Ei-Walk:1/8)、(根岸工場環境ハズター:1/29)		

団体名 NPO法人ゆい			
代表者名	荒井 三七雄	発足年月	2004年1月
		会員数 (平成27年4月1日現在)	17名
ホームページ	http://www.npoyuhi.jp/		
活動内容	かつて湘南の浜辺に豊かにあった海浜植物の復元・保護をしながら、次世代につなげていく活動を行っています。楽しい浜辺の観察会などの砂草講座、各地の海浜保護団体とも交流を行っています。ハマボウフウやハマヒルガオを始めとする砂草や希少な当地の野生生物の復元試験を行っています。		
主な活動内容 (平成26年度)	定例会 毎月第三土曜ないし日曜		
	調査活動 ・土嚢試験(12/11、12/26) いわゆる「植生土嚢」により、晩秋から春先の西風強風による海砂移動を和らげられるか砂の挙動・実証と砂草のかかわり。		
	イベント・講演会等の実施 ・観察会34名(5/5、5/15、7/13) ・保全体験会29名(5/24、9/16、2/17) ・移植会154名(6/15、9/21、10/9、11/4、11/13) ・砂草講座 28名(11/3、11/30)		
	イベント・講演会等への参加・出展 ・「ちがさき環境フェア2014」への出展(パネル展示)(6/14)		
	学校などの環境学習の支援 ・県立藤沢清流高校における出前講座(6/2) ・私立湘南学園における海浜植物植生調査(7/22)		
	その他 (毎年、全国各地で海岸の環境活動を行っている団体の交流会。各団体の活動報告や研究発表) 海辺フォーラム 宮城県名取市閑上海岸(6/21,22) 今回は、ゆいから発芽試験に関する研究を2件発表した。		